



豊平区実施プラン2005



(豊平区元気ビジョン&プラン2005)

札幌市では、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」をまちづくり目標に掲げた「さっぽろ元気ビジョン」を定め、さまざまな取り組みを推進しています。こうした中、豊平区としてもこのさっぽろ元気ビジョンの実現に向け、今年度の豊平区の運営方針などを市長と協議のうえ、区実施プラン「豊平区実施プラン2005」を策定しました。今回は、今後の区役所の取り組みについて、区民の皆さんにご報告します。



豊平区長 荒川 正一

今後は、このプランを着実に実行し、職員の先頭になって実践していくことを宣言いたします。
平成十七年五月

このたび、四月一日付けで、豊平区長に就任いたしました。
豊平区は古い歴史を持つまちであるとともに、札幌ドームをはじめとする多くの文化的施設があり、豊かな自然にも恵まれたまちです。そのような環境の中、皆さまと一緒にまちづくりを進める機会を得ましたことに大きな喜びを感じるとともに、責任の大きさを実感しております。
豊平区が、ますます魅力的なまちになるよう努力してまいりますので、皆さまのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。
豊平区では、昨年に引き続き、区が進めるまちづくりの道しるべである、「豊平区元気ビジョン&プラン2005」を策定いたしました。
プランの中では、豊平区の使命を、
① 市民が主体的に市政・区政へ参加しやすい環境づくりを目指すこと
② 市民と行政が互いの特性や力を発揮できる地域社会の形成を目指すこと
③ 地域の課題や施策については、市民が自主的に解決し、行動していく仕組みづくりを目指すこと
④ 区民サービスの拠点として信頼される豊平区役所を目指すこと
の四点とし、さまざまな事業を進めてまいります。
また、昨年度以上に「住民」企業・商店街「大学・研究機関」「行政機関」など、地域の構成員が連携を強化しながらプランを実践していくこととし、それぞれが希望や夢を持って、ともに考え、参加し、できることから分担して、まちづくりに取り組めるようにプランを進めてまいります。

目指すべきまちの姿

「自然豊かな文化の香るまち」
「ふれあいを大切にすまち」

基本的な考え方

- 地域の個性を活かしたまちづくり
- 住民・商店街・企業、大学等との協力・連携によるまちづくり

基本目標

- (1) 地域の人々が力を合わせ活気のあるまちをつくりましょう
 - (2) 教育・文化・スポーツ環境を活かした健康で文化的なまちをつくりましょう
 - (3) 思いやりの精神を尊重したふれあいのまちをつくりましょう
 - (4) 安全で快適な生活のできるまちをつくりましょう
 - (5) 豊かな自然を次代に引き継ぐ環境を大切にすまちをつくりましょう
 - (6) とよひらの地域特性を活かした住みよいまちをつくりましょう
 - (7) 地域資源を活かし交流を通して産業が盛んなまちをつくりましょう
- 【コミュニティ】
【教育・文化・スポーツ】
【保健・福祉】
【生活・防災・雪】
【環境】
【土地利用・交通】
【産業・経済】

とよひら改革 三大アップ(ル)作戦

豊平区サービスアップのキャッチフレーズです。

“「レベルアップ」→「イメージアップ」で→「パワーアップ」”

サービスや職員意識を「レベルアップ」することにより、区民の皆さまの区に対する信頼と「イメージアップ」が図られ、元気で魅力と個性あふれるまちづくりを「パワーアップ」していきます。

推進体制と進行管理

経営層による豊平区経営会議が、豊平区運営に係る重要事項の審議、決定、進行管理を行います。また、外部評価のためアンケート調査を実施するとともに、外部委員によるアドヴァイザリー会議を開催し、専門的な見地からの事業評価やまちづくりに対する助言の場とします。



3月7日にアドヴァイザリー会議「とよひら未来21元気対談」を開催。3名の外部委員と豊平区長がまちづくりなどについて意見交換しました。